令和年２月４日

保護者の皆様

檜原村立檜原中学校
校　長　森本　友明

「保護者の皆さんの声を学校に」集計結果のお知らせ

寒さ厳しき折、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

昨年末、「保護者の皆さんの声を学校に」のアンケートをお願いしたところ、ご回答いただきありがとうございました。お子さんから感じることや、授業参観の折に見聞きしたことをもとに、本校の教育活動を評価し、真摯な回答にして返していただきましたことに感謝申しあげます。教育活動の更なる充実・向上を図るためにこの結果を有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

学校経営方針の三本柱は次の通りです。

１　基礎・基本を確実に身に付け、活用できる力を育む学校
２　檜原村を愛し誇りに思い、豊かな人間性を育む学校
３　たくましく生きるための健康や体力を育む学校

＜小中一貫教育について＞

今年度も運動会をはじめとする小中学校合同で行事を行いました。また、英語などいろいろな教科で中学校の教員が小学校４・５・６年生を中心に授業で指導をしたり、小学校の教員が中学校の授業に参加したりする指導の交流も行われています。また、特別支援教育についても、小中学校の担当が連絡を密に取り合いながら檜原学園の特別支援教育に協力して取り組んでいます。他、教員の合同での研修会は年間で１０回以上実施予定です。檜原村の子供達の教育のために小中学校の教員が力を合わせて取り組んでいます。

檜原学園三期計画の策定が始まっています。九年間を通して子供達にどのような力を身に付けていくか、保護者の皆さん、教職員のアンケートを基に策定の準備を始めたところです。

＜特別支援教育について＞

檜原学園では、小中学校の全教員で特別支援教育の全体研修を実施し、特別支援教育について研修を深めています。また、小中学校のそれぞれの担当教員が頻繁に連絡を取り合い児童・生徒の情報交換を行ったり、授業交流も実施しています。そして、小中学校の担当教員を中心に全教職員は、児童・生徒の情報を共有し、共通理解のもと指導に当たることでスムーズな引き継ぎができるよう心がけています。このようにして、一人一人の児童・生徒にとって適切な指導ができるようにしています。

＜学校からの広報について＞

たよりの発行についてご意見をいただきました。学校便りは毎月１回、各クラスの発行は学年によって様々です。また、子供達の成長の様子を見てもらうために年間を通して学校を公開しています。しかし、お仕事の都合でなかなか学校に足を運べないのが現状のようです。子供達の様子を知ってもらうために、また、保護者の皆様に様々なご協力を願うためにもこれからいろいろな形で、発信できたらと思っているところです。ホームページの活用も含め

広報できる形を検討していきたいと思います。

＜家庭学習について＞

家庭学習を行えるようになることは、檜原の子どもたちに限らず中学生にとってとても大切なことです。この件については、今年も家庭・学校で課題と捉えている人が多かったです。受験に向けて学習を始めるときに重要になってくることが、基礎学力の定着と自学自習ができる力です。自分で学習を始めるにも何をどのように学習していけばよいのかわからないと勉強を始められません。また、一人で勉強していくために教科書や参考書が理解できる力を備えることも大切です。このような学習の基礎となる力を身に付けるためには、日々の積み重ねが大切になります。

檜原中学校の生徒は、学校にいるときには授業にも、係や委員会活動にも、行事や放課後の部活動も、一生懸命、真剣に取り組んでいます。何事にも一生懸命取り組める生徒だからこそ、人に言われるからやるのではなく自分自身ですすんで行動できる生徒になって欲しいと思います。学校でも様々な方法で指導を継続していきますが、ご家庭においても時間の使い方など親子で話していただけると良いかと思います。ゲームの時間が多く心配されているご家庭もあります。一方的に止めさせるのではなく、自分から時間をコントロールできるようお話しをお願いします。自分で学習できる時間を持てるようになったお子さんはどんどん伸びていきます。学校と家庭とで連携・協力して子供達をサポートできるようご協力をお願いします。

いろいろとご意見いただきありがとうございました。今後も、皆さんのご意見を参考にさらによい教育を目指していきます。

学校公開は、いつでも参観できる形をとっています。お忙しいとは思いますが普段の子供達の様子を見ていただけたらと思います。また、セーフティ教室、薬物乱用防止教室、道徳授業地区公開講座等へもぜひご参加ください。特に、セーフティ教室や薬物乱用防止教室は、現在の子供達を取り巻く犯罪に対する貴重なお話しを講師の方から聞く機会です。子供達と一緒に保護者の皆様もお聞きいただき、子供達の安全について考えることができたらと思います。よろしくお願いします。

学校と家庭、地域が連携して檜原村の子供達の成長を見守っていきたいと考えています。思春期の子どもたちの反応は複雑です。でも見守られていることを実感できることは、迷走しがちで大事な時期には大切なことです。家庭との連携、地域との連携なくして、子の教育は成り立ちません。今後とも檜原中学校へのご支援とご協力、また真摯な思いを届けていただけますよう、お願い申しあげます。

最後になりましたが、昨年の台風・豪雨の際には、保護者の皆様のご協力ありがとうございました。これからも今回のような自然災害が起こるのではないかと心配しています。今後とも、子供達の安全確保のためにご協力よろしくお願いします。